

翠

金沢女子大学
金沢学院大学同窓会

会

[会報誌]

The Bloom 2025

2025(令和7)年度総会は金沢学院大学にて開催！
10月11日(土)

第22回記念講演

『加藤雅也さんと本学卒業生映画監督とのトークセッション』

ゲスト 加藤雅也氏、ふくだみゆき氏、西端実歩氏

ファシリテーター：芸術学部学生



加藤 雅也氏



ふくだ みゆき氏



西端 実歩氏

翠会会長あいさつ

第1期 下置(旧姓 宇野)宏子

2024(令和6)年度
総会・講演会報告

新任理事の紹介

ホームカミングダイレポート

 卒業生インタビュー

翠会からのお知らせ

編集後記





翠会会長

第1期卒 下置(旧姓 宇野) 宏子

翠会会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。昨年発生した能登半島地震から1年半以上が経ちましたが、少しずつ復興している場所もありますが、全く手付かずの場所のほうがかまだ多いように感じています。私自身ができることは、料理関係の仕事柄、能登の食材を多く使って調理し、レシピ製作の際には能登の食材・調味料などをできる限り入れるようにして、少しずつでも買って応援に繋がるように微力ながら、常に心がけるようにしております。

さて、昨年は初の試みとして、10月におこなわれる大学の学園祭の中のホームカミングデイと合体させて、同窓会総会と記念講演会を開催させていただきました。

第一部は同窓会主催の講演会で、講師には、若手の経済学者の中でも特に人気のある「森永康平」氏をお招きし、経済学部在学学生にもわかりやすいお金の話を拝聴することが出来ました。あっという間の1時間講演で、もっと時間を取っておけば良かったなあと感心するくらいです。第二部は、経済学部の卒業生との「地域貢献」をテーマとしたディスカッションが行われ、年代も違う異業種の同窓生と現役生が話す機会となり、活発なディスカッションとなりました。今後もこれをきっかけに、同窓生と在校生の交流が続くことを期待しております。

その後は、会場を移動して、ホームカミングデイの懇親会にも参加し、栄養学部の生徒が考案した金沢らしいメニューに舌鼓を打ちながら、楽しく懐かしく歓談させていただきました。

今年は芸術学部が担当学部になり、講演会のゲストは俳優の「加藤雅也」さんと、同窓生で映画監督の「ふくだみゆき」さん、「西端実歩」さんの対談になりました。大物ゲストと新進気鋭の映画監督との対談に今からワクワクしております。

どうぞ皆様もお誘い合わせの上、観覧に来ていただけたら嬉しいです。

最後に、翠会会員の皆様が健やかにお過ごしになれますようにお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

2024(令和6)年度

翠

会

総会

・

講演会

報

告

2024年度の翠会総会は金沢学院大学清鐘祭内のホームカミングデイとの合同開催となりました。

スケジュールは以下の通りです。

- ・ 講演会 第1部 森永康平氏講演会 10:30～11:30
- 第2部 金沢学院大学卒業生によるパネルディスカッション 11:45～12:30
- ・ ホームカミングデイ 13:00～15:00
- ・ 総会 15:15～16:00

講演会 第1部 森永康平氏講演会

演題「投資初心者の知るべき投資と経済の基礎」

今回は経済アナリストとして、大変ご活躍されている森永康平氏に投資と経済について講演いただきました。

①インフレとは? ②「老後2,000万円問題」って何? ③投資の始め方 ④新NISAは始めた方がいい? ⑤森永康平氏のおすすめ銘柄(日本株)とは? など、明日から使えるとても実践的な内容でした。

今回は経済学部と共同開催ということも現役の学生も一緒に聞いていました。

新NISAがスタートして最近投資を始めた人が多い中、社会人になる前に森永康平氏から基礎的な経済の話を学び、社会人スタートと同時に実践出来ることがうらやましいですね。



森永康平 (もりなが こうへい)

証券会社や運用会社にてアナリスト、ストラテジストとして日本の中小型株式や新興国経済のリーディング業務に従事。業務範囲は海外に広がり、インドネシア、台湾などアジア各国にて新規事業の立ち上げや法人設立を経験し、事業責任者やCEOを歴任。日本証券アナリスト協会検定会員。経済産業省「物価高における流通業のあり方検討会」委員。著書は『親子ゼミ問答』(角川新書)、『スタグフレーションの時代』(宝島社新書)など多数。



■第2部 「私の地域貢献」金沢学院大学卒業生によるパネルディスカッション

建設会社の社長、自動車ディーラーの社員、市役所職員の3名の卒業生と在学生代表2名で「地域貢献」をテーマにパネルディスカッションをしました。和やかな雰囲気の中、ビジネスや公務における地域貢献のあり方について議論が交わされました。卒業生は学生からの質問に答え、SDGsや現在の経済状況を踏まえた地域貢献の具体例や、学生へのメッセージを伝えました。この交流は、社会に出る学生たちが地域を深く理解し、貢献活動を行う上での指針となるでしょう。



■総会

久しぶりの学舎に、総会が始まる前には懐かしむ様子も見られました。総会では「令和6年度事業報告及び収支決算」「令和7年度事業計画及び収支決算決定(案)」について承認を得ました。「任期満了に伴う役員改選について」では新任2名の報告があり、「能登半島地震義援金について」の議案がありました。



新任理事の紹介

役員改選により新任理事を2名迎えました。

横山大治郎 文学部歴史文化学科 2017(平成22)年卒

青木良識 美術文化学部 美術工芸学科 2004(平成9)年卒

です。

翠会役員は随時募集しております。同窓会の活動に興味がある、同窓会を盛り上げていきたいという方は、お気軽に翠会までご連絡ください。



横山 大治郎



青木 良識

2024（令和6）年ホームカミングデイレポート

金沢学院大学・短期大学の第9回ホームカミングデイは、5号館食堂で開催され、恒例の在校生合唱部による歌唱から始まりました。秋山学園長の歓迎挨拶に続き、翠会の下置会長が乾杯の挨拶をしました。飲食費の一部は翠会が負担し、また、富山で作られている「ダイバーシティスパークリング・セブレ」の提供もしました。これは、学生にも本格的な味わいを体験してもらいたいという想いで、下置会長が選びました。参加者はこのノンアルコールシャンパン片手に、料理や久しぶりの再会を時間いっぱい楽しみました。



●【参加者の声】●

総会・講演会・ホームカミングデイに卒業生、代表生徒それぞれにインタビューをさせていただきました。

廣瀬 雅士さん

経営情報学部 経営情報学科 2004（平成16）年卒

豊田先生のゼミに入っていたことがきっかけで、今回参加となりました。FSPという授業の一環で、大学にはたまにお邪魔していましたが、ホームカミングデイは初参加でした。

卒業生と在校生がこのように関わる機会があって、良い出会いの場だと感じました。

また、自分が通っていた時は、まだ学部が少なかったため、現在のように学部・学科が増えた今の大学は活気があっていいですね。



小川 凛子さん

参加当時：経営学部3年生

今回、地域貢献を卒業生の方に直接学べる機会に恵まれて良かったです。

しかも経験豊富な方が3人もいらっしやって、大変勉強になりました。

次回もぜひ参加したいです。

なお、欲を言えば女性の先輩からお話を聞いてみたいです。

来年も期待しております、ありがとうございます。



豊田 友香里（旧姓 渡辺）さん

美術文化学部 文化財学科 2012（平成24）年卒

これまで学祭には足を運んでいましたが、ホームカミングデイは初参加でした。

こんなにたくさんの参加者がいてビックリしました。

また、懐かしい先生方に会えてうれしかったです。

小さい子供がいるので、もしかしたら行けないかも…という心配がありましたが、来て良かったです。



山下 美穂（旧姓 大野）さん

文学部 日本文学科 1996（平成8）年卒

今回、ホームカミングデイ、総会ともに初参加でした。

参加するきっかけは「森永康平」さんの講演会でした。通っていた当時は文学部しかなく、ここまで学部が増えて総合大学になってことがとてもうれしいです。

また、総会の会場となった2号館は在校生中に完成した新校舎でした。今回久しぶりに入館すること出来て不思議な感じです。

今日は大学の職員や翠会の理事になった同期と久しぶりに会えて良かったです。ぜひまた来年も参加したいです。



総会・講演会 開催!!

日時 2025 年 10 月 11 日 (土)

会場 金沢学院大学

●講演会 受付 10 時～ 4 号館講堂にて

「加藤雅也さんと本学卒業生映画監督とのトークセッション」

ゲスト 加藤雅也氏、ふくだみゆき氏、西端実歩氏

第一部 10 時 30 分～ 11 時 20 分 映画上映及びパネラー紹介

第二部 11 時 30 分～ 12 時 30 分 トークセッション

ファシリテーター：芸術学部学生

パネラー：加藤雅也氏、ふくだみゆき氏、西端実歩氏

●ホームカミングデイ 13 時～ 食堂にて

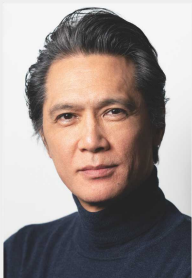
●総会 14 時 30 分～ 15 時 30 分 (受付 14 時 15 分～)
2 号館 4 階会議室にて

総会 (14 時 30 分～ 15 時 30 分)
の出欠連絡をお願いします



10月4日(土)締切

●ゲスト紹介



かとう まさや
加藤 雅也 (俳優・モデル・映画監督・写真家)

〔略歴〕大学在学中にモデル活動を開始。ファッションモデルとして東京コレクション、パリコレクションを経験し、1988 年「マリリンに逢いたい」で俳優デビュー。1995 年から活動拠点をロサンゼルスに移し、海外作品に多数出演。2002 年、北野武監督の「BROTHER」への出演を機に帰国。帰国後はドラマ「アンフェア」や連続テレビ小説「まんぷく」、大河ドラマ「いだてん」など、様々な役柄を演じて話題に。現在は、俳優以外にも Fm yokohama「加藤雅也の BANG BANG BANG!」のラジオ DJ をつとめ、写真家として各地で写真展を開催するなど、多方面で活動の場を広げている。Instagram (@masaya_kato1192) では加藤雅也ならではの視点で撮影された写真を多数掲載。モデルとしては、Yohji Yamamoto コレクションに出演し、カタログにも起用された。芸能生活で得た「学びと気づき」を綴ったエッセイ集「僕の流儀 What's Next?」が発売中。



ふくだ みゆき (福田美由紀) (映画監督)

〔略歴〕

1987 年群馬県前橋市生まれ。金沢学院大学美術文化学部 (現・芸術学部) 卒業
上京し映画制作団体に参加、実写やアニメ作品を幅広く手掛ける。代表作『こんぶれっくす×コンプレックス』は毎日映画コンクールアニメーション映画賞を受賞。現在は株式会社 PANPOCOPINA 取締役として活動し、映像表現の新たな可能性を追求している。



にし ばた み ほ
西端 実歩 (映画監督)

〔略歴〕

1994 年福井県生まれ。金沢学院大学美術文化学部 (現・芸術学部) 卒業
関西の映像制作会社で経験を積み独立。以降、CM やドキュメンタリーなど幅広い映像作品を手掛ける。短編映画『泡沫少女』『青い竜は少女を乗せて』『エッセル坂を越えて』で国内外の映画祭にて多数受賞し、幻想的かつ詩的な映像表現に定評がある。



卒業生インタビュー

Graduate interview

さまざまな業界で活躍する卒業生の声をお届けします。
卒業生の皆様の交流のきっかけになり、交流の輪が広がることを願っています。



橋本 のはらさん

美術文化学部情報デザイン学科
2013（平成 25）年卒
かなえきのちくわ（金沢市）勤務

◆入社のきっかけ

新卒で前職は約6年務めましたが、労働環境を変えたいと思い、転職を考えるようになりました。そんな時に現職の社長から声をかけていただきご縁があり、今の仕事に就きました。

◆仕事に活かせる大学での学び

たまたまチラシの作成を任されて以来、メニューやロゴ、ポスター、POP、WEB ページ制作まで担当するようになって、大学4年間で学んだことを生かしています。現在は副店長として店舗運営に携わりながら、一方で制作担当としてデザインや写真、ブランディングについて学ぶ日々を過ごしています。

◆たいへんだったこと

前職では、会社で一、二を争う忙しい店舗に入社後すぐに配属されたので、激務のなか次々と新しいことを教え込まれたのがたいへんでした。メモの走り書きを帰宅後に整理して、仕事を覚えることに必死でした。ですが、教えられた手法やルールをただ鵜呑みにするのではなく、そうなった経緯、理由、方針も理解するよう努めていると、徐々に仕事に慣れて臨機応変な対応が可能になりました。その結果、マネージャーに昇格できましたが、次の壁は「数字から読み取る」仕事でした。その点では他の人に比べて驚くほど鈍いのだと知りました。それでも、その分野から離れることは許されず、接客、アルバイトの指導、企画の立案他、多忙な日々でした。

◆転職後について

労働環境が改善されて、心と生活にゆとりを取り戻すこと

ができました。前職での経験を生かして店長サポートや代理を務めつつ、店舗制作物の作成、社内システムの考案・構築など幅広い業務を担当しています。プライベートでも職業病のようなもので、飲食店の外装・内装、メニュー構成、価格などつい目が行きます。本屋や SNS からもデザインやブランディングの参考になるものがたくさんあって、プライベートでも常にアンテナを張って、アイデアを拾うきっかけにしています。

◆仕事のやりがい

新しく作ったロゴをスタッフが気に入ってくれたとき、構築したシステムによって業務効率が向上したときにやりがいを感じます。プライベートでも積極的に情報を掴み取って、「見て真似て実践」でスキル向上と自店の改善に活かすようにしています。それから、前職で仕事を覚えるときにもそうでしたが、わたしは何に関しても「根本を理解すること」や「背景・理由を想像すること」を大切にしています。それが臨機応変な対応と頭の柔軟性にもつながって、理解しようとする姿勢は心の広さにつながると思うんです。人と向き合うときも、行動には必ず理由があるという前提で接して、決めつけで評価せず相手を理解するよう心がけています。そうやって一緒に働いている学生スタッフとかかわっていますが、彼女らが楽しそうにしている姿を目にすることが、なによりのやりがいです。

◆同窓生にひとこと

卒業して10年以上経ち、大学にも学園祭にも顔を出せていないので久しい方ばかりかと思います。

橋本は元気です！皆様も息災でしたら何よりです。

今は新店の準備でバタバタしていますが金沢市内にはおりますので、気が向いたら遊びに来てください！



大野 正和さん

文学部日本文学科
2014（平成26）年卒
昭和堂（金沢市）勤務

◆入社のきっかけ

「1年前から KG ショップに卸している会社で社員の募集がある」と学生部の先生から教えてもらったのがきっかけです。今では私が KG ショップの担当となって、大学に商品を卸しに行っており、ご縁を感じます。

◆仕事に活かせる大学での学び

校友会での活動でいろんな人と協力して取り組んだことが、もともと人と関わることが好きだったという長所を伸ばし、人との接し方の基盤をつくったように感じます。仕事では相手が望んでいることがなにか考えて、常に相手の希望の上をいく提案をすることを心がけています。

◆たいへんだったこと

コロナ禍での事業展開や売り上げへの取り組みは、自分の力ではどうにもならないばかりか、弊社が扱っている食品のロスも増えていく一方で、そのときがたいへんでした。ところが、

その食品を「サンプルとして配布する」案により、新たな顧客との関係を結ぶきっかけをつくることができたのです。

◆仕事のやりがい

人と関わって話をしたときに、相手が望んでいることは何か、またそれを越えた工夫はないか、と試行錯誤します。そして提案したことが喜んでもらった時にやりがいを感じます。プライベートでも、出会った相手に協力できそうなどときには進んで提案するようにしております。わたしは、縁を大事にしている、関わっている人、出会えた人に何かしたいという気持ちで、人と接してそれが生きがいになっています。そうするとプライベートの時間も仕事につながることもあるので、プライベートが無いようにきこえるかもしれませんが、プライベートはプライベートとして時間はしっかりもっています。最近では、第1子が生まれ育児休暇も取得しました。おむつ替えや入浴など育児や、家事も積極的に手伝って妻をサポートしています。残業もありますが毎日ではないし、公私ともに充実していると思います。

◆同窓生にひとこと

イベントの話し合いやお菓子、記念品でお困りの際は、昭和堂石川オフィスの大野までご連絡下さい！



藤澤 実咲さん

美術文化学部 メディアデザイン学科
2018（平成30）年卒
クラスコ・ホールディングス（金沢市）勤務

◆入社のきっかけ

友人（社員）に誘われて説明会にいったのがきっかけです。わたしは部屋の間取りを見るのが好きだったのと、説明会に参加してみても風通しの良い会社の雰囲気惹かれて志望しました。

◆仕事に活かせる大学での学び

採用担当を任されています。SNS の運営や企業説明会に配るチラシをつくる仕事で、大学で学んだことが大いに役立っています。また、在学中には「金沢まちづくり学生会議」という学生主体のプロジェクト団体に参加し、3年生のときにその代表を務めた経験があります。その時、他大学の人と交流で自分にはない発想や経験を得られました。今もそういった情報交換や相談する場所が必要だと考えて、全国の不動産会社の採用担当者コミュニティをつくりました。

◆大変だったこと

採用担当になってしばらくすると、1人で採用計画と運営を任されて、24歳で責任ある仕事を1人でしなければならず、わからないことが多かったし、残業も多かったです。でも、それがきっかけで、全国の不動産会社の採用担当者コミュニティをつくることを思いついて、そこで問題を解消できるようになっていきました。それよりもさらに大変だったのは、入社して最初に配属された、弊社の顧客のいわゆるクレーム対応の部署にいたときです。なかにはひどい言葉言われる事もあり、悲しい気持ちになる日もありましたが、上司や同僚の良好な人間関係に支えられました。そして今振り返ると、

精神的な強さを身につける貴重な経験となりました。この経験があったからこそ、どんな仕事に対しても前向きに自信を持って取り組んでいます。

◆現職でのメリット

秋田県出身で学生時代から一人暮らしでしたが、入社したのが不動産会社なので、ありがたことに住居に関してはとてもよくしてもらえました。自社物件があったり、家賃やガス料金の割引もあったりとても助かっています。休みの制度も充実していますし。趣味のアイドルのライブにも心置き無く行く事が出来ました。

◆仕事のやりがい

入社試験を受けにきた学生が弊社に入社しなくても、「この会社に関わってよかった」と思ってもらえるように、学生に役に立つインターンシップを企画しています。例えば1日だけだったインターンシップを5日間のプログラムに拡充したり、学生向け Instagram や SNS を運営したりして、工夫しました。インターンシップに来てくれた学生からはお礼の手紙をいただくほか、感謝しているという声を別の会社の方から伝え聞いたりすることもあって、やってよかったと思います。

◆現在の育児休暇について

上司が休むことを理解してくれていて育児に専念できています。復帰後は、正社員かパート勤務か選ぶことができ、それを検討しているところです。今年度は10人くらいの社員が産休をとっているのですが、みなさん休暇前の働き方にかかわらず、復帰後にどのような形態で働きたいか選べるようになっています。

◆同窓生にひとこと

皆さんがそれぞれの生活を大切にしながら日々を過ごしていることと思います。住まい探しの際は、お気軽にクラスコまでご相談ください。

●同窓生インタビュー参加者募集！！

同窓会に対する関心を高めたり、同窓生同士の繋がりを増やしたりすることを目的に、本号より同窓生インタビューを掲載していきます。懐かしい同窓生や出会ったことのない同窓生が、それぞれの場所で活躍している姿をご覧ください。

そこで、このコーナーの参加者を募集しております。会社名やプライバシーにかかわることは、ご本人の了承が得られるところまでの情報提供で大丈夫です。下の「お問い合わせ」へご連絡ください。

おおむね毎年6月ごろまでが取材の締切で、締切った年の9月上旬発送予定の会報に掲載します。取材方法はオンライン会議やメールでも可能ですので、金沢市在住以外の方もお気軽にご参加いただけます。

ご意見、ご質問等ありましたら、ぜひご一報ください。ご応募お待ちしております！！

●2025(令和7)年度翠会総会・講演会開催!

日 時：2025(令和7)年10月11日(土) 10時30分～15時30分

場 所：金沢学院大学

■総 会 14時30分～15時30分(受付14時15分～) 2号館4階会議室

※総会の出欠連絡をお願いします。→

■講演会 10時30分～12時30分(受付10時～)

「加藤雅也さんと本学卒業生映画監督とのトークセッション」

ゲスト：加藤雅也氏、ふくだみゆき氏、西端実歩氏

※総会出欠連絡
10月4日(土) 締切



編集後記

今回、とある理事の熱い想いと協力のおかげで、同窓生インタビューの企画が復活しました！取材を通して、同窓生が頑張る姿勢や仕事への思いだけでなく、入社したての頃の苦労なども垣間見ることができました。人によっては懐かしんだり、これからの希望に繋がったりしたのではないのでしょうか？総会やホームカミングデイなどが10月に催されますので、紙面を通してそれぞれの同級生を懐かしむだけでなく、直接会う機会になればと思っております。また、今回の同窓生インタビューを、同窓生で創る大きな輪にするべく、次のインタビュー者を随時募集中です。希望者が居られましたら、是非翠会へお知らせください！そのほか同窓会の活動にご意見ご要望もお持ちしており、これから益々活気ある同窓会にするために、一緒に同窓会を運営していきたい方も募集しております。



- ご意見、ご感想、お問い合わせ <https://midorikai.jp/inquiry>
- 連絡先等変更 <https://midorikai.jp/form/contact.html>
- 翠会 Facebook でも情報を公開中！フォローお願いします！
<https://www.facebook.com/midorikai.kg>
- 翠会 HP <https://midorikai.jp/>

お問い合わせ



連絡先等変更



翠会 facebook



翠会ホームページ

